櫻田　百合子
（市民連合クラブ）

外郭団体への今後の対応は
取組の見直しの検討を進め必要な支援をしていく

議員　市が所管する外郭団体とは。

民生部長　町内会連合会、交通安全母の会、防犯協会、赤十字奉仕団、消費者の会、名水保全対策協議会、奥入瀬川クリーン対策協議会の7団体です。

議員　市の関わりは。

民生部長　各団体への補助金の交付、事業に対する助言や人的支援を行っています。

議員　今後の対応は。

民生部長　団体の取組や運営の健全性を確保し、社会情勢等の変化に即した効果的で持続可能な取組となるよう見直しの検討を進め、必要に応じた支援をしていきたいと考えます。

議員　小中学校の新たなコロナ感染防止対策は。

教育長　9月末まで、本人や同居家族に風邪症状があれば登校を控える、授業等で他者と長時間接触する活動を控える、学校行事を原則中止または延期、部活動を禁止とします。また、学校で感染者が確認された場合は、保健所と相談の上、必要な範囲の閉鎖、臨時休業を想定しています。

議員　市内全中学校で女子スラックスを採用する考えは。

教育部長　各校の制服の仕様、取扱業者が異なるため早急な実施は難しいと考えます。

男女平等の観点から女子スラックスの導入を

議員　相撲場整備の進捗状況と財源は。

市長　関係団体との意見交換会を3回程度開き、10月末までに基本構想案、来年3月末までに基本計画を策定したいと考えています。

教育部長　国の社会資本整備総合交付金の活用を考えています。

斉藤　重美
（自民公明クラブ）

集落道の草刈りに使用する機械購入費を補助する考えは
公平性の確保が困難なため難しい

議員　集落道の草刈り作業に使用する機械購入費を補助する考えは。

建設部長　各町内会では地域の状況に合わせて草刈り作業等に取り組んでいますが、鎌やレーキ等の器具のみで作業をしている町内会も多数あります。ご提案の補助は機械を所有する地域や町内会しか手挙げができず、公平性の確保が困難なため、難しいと考えます。

議員　農作物の鳥獣被害対策のためにカメラを設置し、熊が映った場合には同報系防災行政無線等を活用し周知する考えは。

市長　令和元年度にセンサーカメラを15台導入し、鳥獣の特定や個体数、生態等の把握を行い、農作物被害の拡大防止に向けて取り組んでいます。また、市民から鳥獣の目撃情報があった際は、駒ら ん情報めーるで注意を促しているほか、熊の出没など人的被害のおそれがあると判断したときは、同報系防災行政無線も活用し、周知に努めたいと考えています。

議員　火災、事故などの情報を同報系防災行政無線で流すことはできないか。

総務部長　火災に関する情報発信では、大規模火災や市民の生命、身体や財産の保護に関し、緊急を要する場合は放送を行うことにしています。一方、個別の火災、事故などは個人情報保護等の観点から放送は行っていませんが、大規模火災、通行止めなど影響の大きい事案については放送していきたいと考えています。

令和元年度に設置したセンサーカメラ